

伊勢丘学区まちづくり推進委員会

委員長 天満 晴夫

（問合せ先） 084-947-0511（伊勢丘交流館）

事業内容

（1）世代間交流

- ① 親子でスポーツ（ユニカール競技大会 10月29日 伊勢丘小学校 子ども15人、おとな14人）
- ② 園児と小学生との交流（11月、1月、2月 子ども155人、おとな67人）

（2）第17回伊勢丘ふるさと祭り（11月12日 約4,000人超）

（3）思いやりのあるまちづくり

- ① 学区民研修会（11月26日 自主防災協議会と共催 伊勢丘交流館 57人）
- ② 団体別研修会（7月23日 子ども会44人）（9月6日 伊勢丘老人クラブ33人）
- ③ 住民学習会（10月～11月 7町内会2自治会の9会場 200人）

（4）環境美化

- ① さくら並木の整備 雑司池周辺の草刈り（年2回 77人）
- ② 芝桜・ばら花壇の整備（通年 90人）（3月16日 ハイビヤクシン20本植栽）

（5）軽運動の推進

- ① 学区ユニカール大会（6月25日 80人）（1月28日 82人）
- ② 学区内スポーツ大会（7月～2月 ソフトボール・バレーボール・ソフトバレーボール等実施）

（6）地域活性化

- ① 歌声喫茶（年5回 伊勢丘交流館 107人）
- ② 小町くらぶ（年11回 伊勢丘交流館 192人）

（7）エコ活動 こどもエコクラブ（年7回 自然観察・野鳥観察・清掃活動 200人）

（8）広報活動（年4回 広報誌を全戸配布）（年7回 特報を町内回覧）

成果

コロナ感染防止規制が解除された年度で、それぞれの行事を地域の方々と一緒になって、元気に、楽しく、笑顔で行うことができた。

課題

学区も少子高齢化が進んでいる中で、行事を開催しながら活気あるまちづくりを推進しているが、役員選出・環境対応・活動内容等の課題が山積している。

課題解決にむけて

昨年、まちづくりミーティングを実施して、そこから検討委員会を立ち上げて意見交換をした結果、地域の気になる点がいくつも出たので、話し合いの場を多く設けて計画的に課題解決を進めていく。

50周年を迎えた伊勢丘のまちづくり

「小学生と高齢者の交流」では昔の遊び等を通じて世代間交流がしっかりできました。

「ユニカール」ではスポーツを通じていろいろな世代がしっかり汗を流して楽しめました。

「こどもエコクラブ」では自然観察等を通じて自然や環境を大切にすることを育むことができました。



小学生と高齢者の交流



ユニカール競技大会



こどもエコクラブ

「環境美化」では、学区のシンボルである「桜」が毎年盛大に咲き誇るように丁寧に整備しました。

また草刈りはもちろん、芝桜・ばら花壇の整備もしっかり行うことができました。



伊勢丘学区のシンボル「さくら並木」と雑司池周辺の草刈り

「歌声喫茶」では、いろいろな歌声が心を豊かにしてくれました。

「小町くらぶ」では、サマーコンサートをはじめ、いろいろな催し物を楽しみました。



歌声喫茶



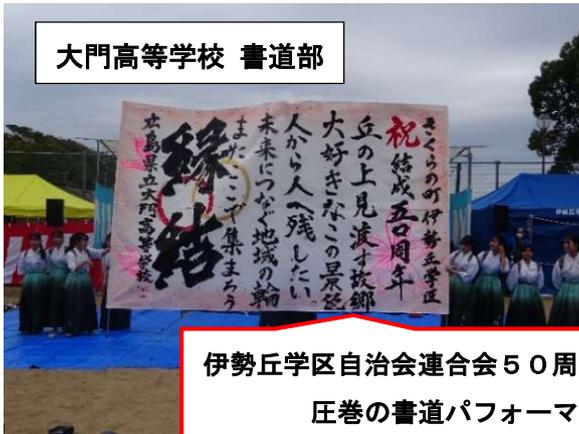
小町くらぶ

いろいろな活動をするこ
がで
き、また世代をこえた交流もでき
ました。

地域がさらに活性化するため
にもこれらの活動を引き続き行っ
ていきます！

さらに伊勢丘学区を盛り上げて
いきます！

学区最大のイベント「第17回伊勢丘ふるさと祭り」



大門高等学校 書道部

伊勢丘学区自治会連合会50周年記念行事
圧巻の書道パフォーマンス



「きらきら星」「スカイアドベンチャー」
軽快なリズムのマーチング演奏

伊勢丘小学校 WIND BAND



伊勢丘こども園

「ウィーアー!」「新時代」「アイドル」
ノリノリで演奏

難しいリズムの「紅蓮華」をばっちり演奏



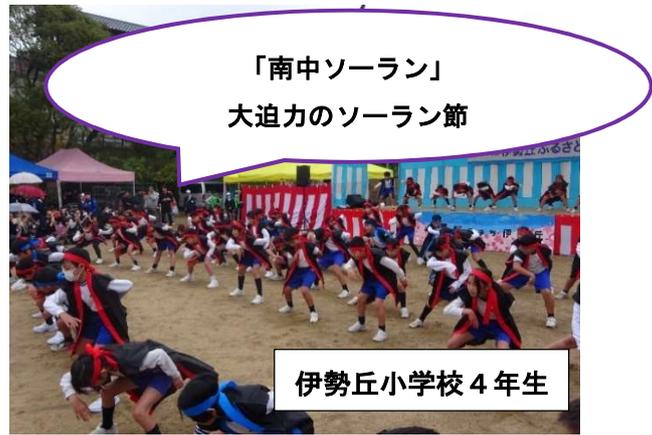
鳳中学校 吹奏楽部

「南中ソーラン」
大迫力のソーラン節



伊勢丘小学校6年生

「伊勢丘わくわくビンゴ」
楽しい時間を演出



伊勢丘小学校4年生



各町内会の出店

いろいろなものを販売してイベントを盛り上げました

今年のふるさと祭りは、各町内会の出店も早くから売り切れになる場所が多く、またステージパフォーマンスはどれも活気に満ちたものでした。若い世代が多く参加してくれて、学区最大のイベントにふさわしいものになりました。